

埼玉県立循環器・呼吸器病センターだより

【病院長就任のごあいさつ】

このたび、4月1日付けで城下博夫前病院長の後任として、埼玉県立循環器・呼吸器病センターの第6代病院長に就任いたしました杉田裕です。この場をお借りして、一言ごあいさつを申し上げます。

当センターは昭和29年に当時蔓延する結核に対する医療を目的に、県立の施設としては全国でも数少ない結核療養所・小原療養所として開設されました。

その後の結核医療の進歩と、結核発生の減少から機能転換を図り、平成6年4月に新井達太先生を総長としてお迎えし、埼玉県立小原循環器病センターとして新しい道を歩み始めました。人口の高齢化、食生活の変化、社会生活の複雑化に伴い、心・大血管の疾患や脳血管疾患等循環器系疾患の増加をみたため、これに対応する高度で、専門的な医療設備と技術が必要となったためであります。また平成10年4月には肺がん等の呼吸器系難治疾患に対応するため、結核病床を残しつつ一般病床への機能転換を図り、県立循環器・呼吸器病センターとして再スタートいたしました。

私たちは『誠意と熱意をもって患者さんに接する』という基本理念を掲げ、『患者さん第一』をモットーに患者さん中心の医療を提供してまいりました。医療機関として保証できる医療の質、さらにより高度な医療及びより安全な医療を提供できる体制を維持することが重要であると考えております。

当センターは開設以来20年を経過し、設備や医療機器も老朽化を認める部分もございます。特に呼吸器系の病棟は昭和54年3月から使用の病棟で、呼吸器系の2類感染症への対策も十分でない状態であること、また、平成6年から使用の手術室も、空調や室内の陽圧の保持に課題が出てきていることなどもあり、平成28年度を目標に手術室、外来、呼吸器病棟、及び県北部で不足している緩和ケア病棟を建設することを計画しております。このようなハード面での改善のほかに、ソフト面の充実を図り、職員一人一人が自覚を持って診療・看護に臨む体制を作っていきたいと考えております。

このたび4月の人事異動では私を始め、医師の内部昇格などに異動がございました。柳沢勉感染対策部長、武藤誠循環器内科部長の2名が副病院長として昇格し、小野口勝久心臓血管外科副部長が部長に昇格しました。また医師だけでなく、看護師・コメディカル・事務職員等も新たなメンバーを迎えました。

私は小原療養所のごころからの職員であり、20年以上にわたり病院の変遷を見てまいりました。これからの高齢化社会に向けて、当センターがどのような形で地域医療への貢献ができるのかを考え、職員一丸となって皆様との地域連携に努めてまいりたいと思います。

今後とも皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。



病院長 杉田 裕

外来診療担当医スケジュール

平成26年4月1日現在

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器内科	石川 哲也 村上 彰通 板倉 良輔	石川 哲也 村上 彰通	宮本 敬史 鈴木 輝彦 藤原 堅祐	宮本 敬史 鈴木 輝彦 藤原 堅祐 石丸 安明 ペースメーカー	武藤 誠 白崎 圭輔 武藤 エリ 今井 忍	武藤 誠 白崎 圭輔	柴山 健理 仲野 陽介 横山 賢一 弁膜症外来	柴山 健理 仲野 陽介 ペースメーカー	宇野 剛輝 初再診医師 下肢血管外来 心臓リハビリ (隔週)	柴山 健理 初再診医師
(循環器小児科)					菱谷 隆					
心臓血管外科			花井 信	花井 信			小野口勝久 田口 真吾	田口 真吾	山城 理仁	山城 理仁
脳神経外科	幸田俊一郎 埼玉医大脳卒中 外科医師	幸田俊一郎			金子 伸幸	金子 伸幸	埼玉医大脳卒中 外科医師		大井川 秀聡	大井川 秀聡
呼吸器内科	杉田 裕 高久洋太郎 石黒 卓 蘇原 慧伶		杉田 裕 柳澤 勉 倉島 一喜 鍵山 奈保 蘇原 慧伶 伊藤 晶彦		高柳 昇 柳澤 勉 田村 仁樹 小田島丘人		高柳 昇 石黒 卓 高久洋太郎 太田 池恵 小田島丘人 篠原和歌子		倉島 一喜 鍵山 奈保 田村 仁樹 河手絵理子	
呼吸器外科	星 永進		高橋 伸政		村井 克己		池谷 朋彦		石本 真一郎	
消化器外科	神山 陽一				山内 逸人				神山 陽一	
放射線科	叶内 哲 松本 寛子	叶内 哲 松本 寛子			松本 寛子	松本 寛子				
リハビリテーション科	洲川 明久				洲川 明久				洲川 明久	

- 重症で緊急な処置を必要とする場合は、診療時間外でも対応します。
- 受診にあたってのお願い
 - ・当センターは紹介制です。初診時に紹介状が無い場合、別途2,700円がかかります。
 - ・初診の方は、原則として午前の診察となります。
 - *受付時間は午前8時30分から午前11時までです。
 - *脳神経外科及び放射線科は、午後診察のある日のみ午後でも受け付けます。
 - ・当センターは予約制です。事前に電話予約するよう患者さんへお伝えください。
 - *事前に予約のない方は、予約患者さんの診察終了後の受診となります。

埼玉県立循環器・呼吸器病センター

〒360-0105 熊谷市板井1696

TEL:048(536)9900(代)

FAX:048(536)9916

ホームページアドレス

<http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/q03/>